学校番号	1206

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	（学）自己表現 （生活編Ｂ）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生活を豊かに楽しく変化に富んだものにするために、各人が個性的な「手作り」のよさを見直し、作る楽しさを生活に取り入れましょう。
また、自分らしさを表現する楽しさを味わってください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・手芸に関する知識と技能を理解し習得する
【思考力、判断力、表現力等】
・作品のデザインや色彩について思考・判断し、作品として表現する
【学びに向かう力、人間性等】
・手芸に関して生活に必要な技能を主体的に学ぶ

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	手芸の構成・材料、製作の理論・技術について理解し、創造的に製作するために必要な知識を身につける。	身近なものを利用して。構成・材料及び製作するにあたり自分の嗜好との関連をみつけることができる。 目的に応じてどのような材料・ デザインを選択するか判断しながら製作する力を養う。	手芸の構成・材料・製作について関心を持ち、家庭生活の充実・向上をめざして意欲的に取り組むとともに、創造的に製作する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	バッグの政策	・基礎的な縫い方 ・ミシンの扱い方 ・刺繍の仕方	a:基礎的な縫い方についての技術が習得できる b: 配色や柄を組み合わせ作品のデザインができる。 c:与えられた課題に主体的に取り組もうとしている	制作物	ワークシート レポー	プリント 授業観察
2学期	被服の製作	・基礎的な縫い方 ・道具の使い方 ・作品作成 ・	a:基礎的な手縫いについての技術が習得できる b:配色や柄を組み合わせ作品のデザインができる。 c:与えられた課題に主体的に取り組もうとしている a:素材の特徴について理解できる b: 配色と素材を考慮し作品のデザインができる c: 与えられた課題に主体的に取り組もうとしている	制作物	ワークシート レポート	プリント 授業観察
3学期	ポーチの製作	・ポーチの組み立て方 ・道具の使い方。 ・作品作成	a:ポーチの構造が理解できる。 b:配色と材質を考え作品のデザインができる c: 与えられた課題に主体的に取り組もうとしている	制作物	ワークシート レポート	プリント 授業観察